美しい山・川・海
人が躍動する　交流と共生のまち

ふるさと香美

今月号の主な内容

▶香り高く美しいまちづくり運動 ……P. 2～ 3
▶矢田川桜つつみ街道事業 ……P. 4～ 5
▶フォトリポート ……P. 6～ 7
▶行政トピックス ……P. 8～11
▶Town News ……P.12～13
▶けいじばん ……P.14～15
▶香美名所巡り ……P.16

【写真】威勢の良いかけ声が響いた松葉ガニの初せり
（11月6日、柴山港）

11
香美町広報
平成17年11月号
（第8号）

町名にふさわしい人づくり・まちづくり

「香り高く美しいまちづくり運動」を提唱します

ラジオ体操は年代に関係なく地区の人たちが気軽に集える場所です

これからのまちづくりは、行政だけで進めようとしてもその効果が十分に得られないケースが多くなっています。

特に人づくりや環境、文化などの分野は、住民の皆さんと十分協議し、住民と行政が役割を分担して推進していくことが必要です。

そこで、香住区・村岡区・小代区の区ごとにそれぞれの区の特色を生かしたまちづくりを進め、それを香美町全体のまちづくりにつないでいくよう、新町名にちなんだ「香り高く美しいまちづくり運動」に取り組んでいただくことにしています。

運動の推進を図るため、香住区では8月27日に、村岡区では9月16日に、小代区では9月29日に、それぞれ各区の推進本部を立ち上げ、町全体を総括する推進本部を10月18日に立ち上げたところです。

今後は、町推進本部の総括のもと、各区ごとに積極的な運動を展開していただくことにしています。

町内のまちづくり運動は、合併前から旧町がそれぞれの分野で活動を行っていました。

「香り高く美しいまちづくり運動」は、そのような旧町の活動を基に、新たな活動も加えて新生「香美町」のまちづくり運動として展開していこうとするものです。

香住区では、「こころに香りただよう人づくり運動」、「香りの花づくり運動」、「香り高い歴史・文化づくり運動」を通して、あいさつ運動や人づくり運動の啓発、町内の景観整備や伝統行事の復活、新しいふるさとまつりの創造などに成果を上げてきました。

合併後もこれらの運動を拡充して、よりよいまちづくりを推進していくことにしています。

村岡区では、合併前から子育て・子育ち活動に熱心に取り組んできました。

今回のまちづくり運動でもそれまでの活動を継承した、「夢をもって子育て・子育ちができる郷づくり運動」に取り組んでいくとともに、さらに「緑の香りあふれる花づくり運動」、「誇りある香り息づく歴史・文化づくり運動」を柱にまちづくり運動を推進していくことにしています。

小代区では、従前からふるさと教育に力を注いできました。

そのような人と人との連携、地域の連携を大切にしながら運動を進めていくため、「こころに香りただよう人づくり運動」としてより一層、人づくり活動に取り組んでいくとともに、「香りの花づくり運動」、「香り高い歴史・文化づくり運動」を通して、ふるさとの良さを学び、育てていくことにしています。

◆◆◆まちづくり運動　各区の取り組みの方向◆◆◆

【香住区】

■こころに香りただよう　人づくり運動

・各地区・区推進目標掲示板（パネル）作成

・あいさつ・人づくり標語の募集と活用

あいさつや人づくりに関する標語を募集し、各地区単位で表彰、優秀作品はステッカーにして全戸に配布し、毎日の生活の中であいさつ運動が活発になるようにします。

・おはようラジオ体操

老若男女が気軽に集える場として、夏休みのラジオ体操をより一層推進するため、ラジオ体操の出席カードを作成し、全戸配布するほか、青少年健全育成推進員、体育指導員、体育員を対象にラジオ体操の指導者講習会を実施します。

■香りの花づくり運動

・各区、各地区、グループなどの育成

各区、各地区グループなどの花づくり団体を育成し、各地区の広場や道路沿線で花づくりが盛んになるようにします。また、約950人の会員を擁するかすみ香りの花づくり協会を中心に、区民の花づくりへの関心をより一層高めます。

・香りの花フェスタ開催

花づくりに親しみを感じてもらおうと花づくりに関する講習会や寄せ植えのコンテスト、町内の花づくり団体が栽培している花壇の見学ツアーなどを開催します。

花づくりでまちを美しく

■香り高い歴史・文化づくり運動

・各地区の伝統行事の継承・復活に対する活動の育成

各地区で今も受け継がれている伝統行事の継承やかつて行われていた行事の復活、21世紀の新しいふるさとのまつりの創造を推進します。

【村岡区】

■夢をもって　子育て・子育ちができる　郷づくり運動

・若い親子を育てていく運動

子育て相談や紙芝居教室、おやつづくり講習会などを開催し、若い親子を支えます。

・ふるさとに学び体験する運動

ふるさとの川や山・食材を通して、子育てのために地域でお互いに支え合う仕組みづくりに取り組みます。

・地域で子どもたちを大切に育てていく運動

絵本や図書、玩具の整備、あいさつなど地域ぐるみで子

子育てのしやすいまちづくりを

・高齢者の生きがいにつながる運動

高齢者の生きがいづくりと経験や知恵を子どもたちへ伝えます。

■緑の香りあふれる　花づくり運動

・手づくり花いっぱい運動

各区、婦人会、老人会など町内の緑化団体を育成します。また、ジャンボひまわりコンクールなどのイベントを継続して行います。

■誇りある香り息づく　歴史・文化づくり運動

・地域の伝統文化の発掘・継承

ふるさとの伝統行事を発掘・継承するとともに後継者を育成する。姉妹都市との文化交流を通し、地元の文化を再確認します。

【小代区】

■こころに香りただよう　人づくり運動

・PTCA活動を通した人づくり

従来のPTAに地域(Comunity)を加えたPTCA活動を通して、地域の人たちが参加でき、連携を深める人づくりを支えます。

■香りの花づくり運動

・花づくりの啓発・推進

各区、老人会、各団体で花壇、プランターなどの整備、沿道の緑化、樹木などの植栽を実施し、花づくりに関する啓発、推進を行います。

・花いっぱい運動の推進

小代物産館前の駐車場に冬の樹木を植樹したり、おじろドーム周辺に花を植えて花作りづくりの拠点とするほか、各家庭でも花づくりが盛んになるようにします。

■香り高い歴史・文化づくり運動

区内の豊かな自然の良さを再認識し、自然を守り、後世へと伝えていきます。

また、かつて行われていた行事の復活や、地域に残っている伝統芸能の保存、継承を

ふるさとの良さを再確認しましょう

町民600人が植栽に参加

矢田川桜つつみ街道事業

新町の誕生記念と一体感の醸成を目的に、町民運動の一つと位置づけている「矢田川桜つつみ街道事業」。町内主要河川沿いに桜街道を形成しようと、10月30日を基準日に町内各地で植栽を行っていただきました。
植栽地の地元の皆さんだけでなく多くの町民ボランティアの皆さんにも参加していただき、約500本の桜を植えまし

作業に先立って行われた記念植樹

10月30日を基準日に町内各地で植栽

矢田川桜つつみ街道事業は、新町の誕生記念と、町民の皆さんの手で桜を植えていただくことで町民の一体感の醸成を図るとともに、香美町を南北に走る清流、矢田川を始め主要河川に美しい桜街道を形成しようとする事業です。

また、町名にふさわしい豊かで美しい自然を作り出すことで、町内外の人々に心の安らぎを得てもらいたいとのねらいもあります。

三田市で行われた全国育樹祭の開催日、10月30日を基準日に、今回は矢田川（香住区、村岡区、小代区）、湯舟川（村岡区）、長谷川、西川（香住区）の河川沿い24カ所で植栽を行いました。

期間中は、関係者やボランティア約600人が参加し、美しい桜街道実現を目指して一本一本丁寧に植えました。

植栽には2～3年物のオオヤマザクラを使用し、矢田川沿いに約330本、湯舟川沿いに約100本、長谷川沿い、西川沿いに約70本を植栽しました。

街道づくりの第一歩

10月30日には香住区森地内の堤防沿い、村岡区光陽地内の分譲地付近、小代区石寺地内の小代北浄化センター内の3カ所でセレモニーを行い、地元区長や小学生たちが記念植樹を行い、あわせて記念標柱の除幕を行いました。

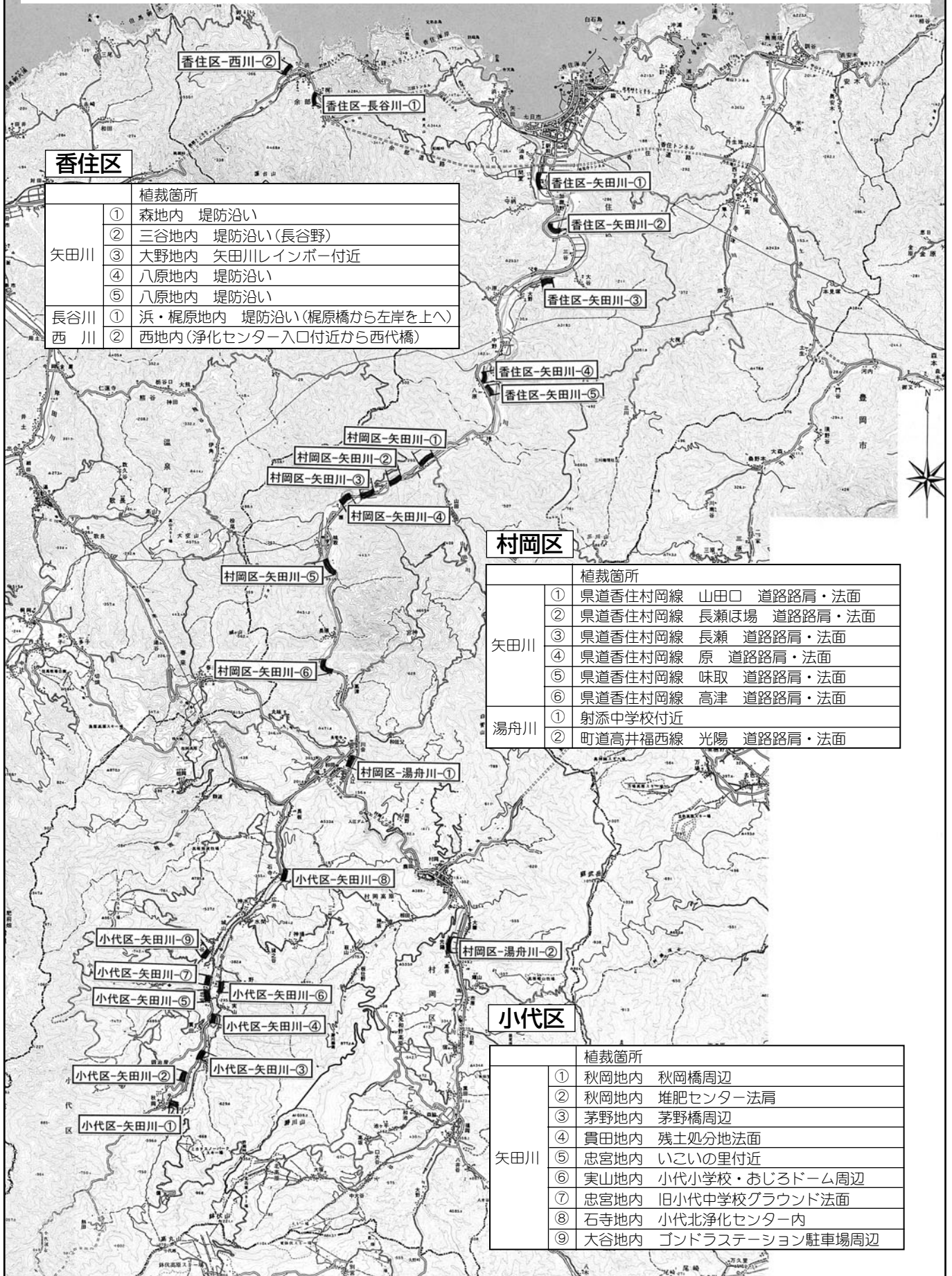
それぞれの地区の多くの皆さんをはじめ、町内の多くのボランティアの皆さんに参加していただき、秋晴れのさわやかな天気の中で植栽をしていただきました。

今回は比較的植栽しやすいところとして、総延長約6キロメートルの植栽をしました。来年度以降も地域の皆さんの声を聞きながら段階的に植栽地域を広げていくこととしています。

そして、何より町民の皆さん自身の手で植えた桜がやがて「手をつなぐように」一つの街道となれば、町民の一体感が醸成され、豊かな自然が作り出されるという目標が達成されることになります。

環境づくりから住民の手で行いました

子どもたちもたくさん参加しました

今回植栽を行った場所一覧

香住区

		植栽箇所
矢田川	①	森地内　堤防沿い
	②	三谷地内　堤防沿い（長谷野）
	③	大野地内　矢田川レインボー付近
	④	八原地内　堤防沿い
	⑤	八原地内　堤防沿い
長谷川	①	浜・梶原地内　堤防沿い（梶原橋から左岸を上へ）
西　川	②	西地内（浄化センター入口付近から西代橋）

村岡区

		植栽箇所
矢田川	①	県道香住村岡線　山田口　道路路肩・法面
	②	県道香住村岡線　長瀬ほ場　道路路肩・法面
	③	県道香住村岡線　長瀬　道路路肩・法面
	④	県道香住村岡線　原　道路路肩・法面
	⑤	県道香住村岡線　味取　道路路肩・法面
	⑥	県道香住村岡線　高津　道路路肩・法面
湯舟川	①	射添中学校付近
	②	町道高井福西線　光陽　道路路肩・法面

小代区

		植栽箇所
矢田川	①	秋岡地内　秋岡橋周辺
	②	秋岡地内　堆肥センター法肩
	③	茅野地内　茅野橋周辺
	④	貫田地内　残土処分地法面
	⑤	忠宮地内　いこいの里付近
	⑥	実山地内　小代小学校・おじろドーム周辺
	⑦	忠宮地内　旧小代中学校グラウンド法面
	⑧	石寺地内　小代北浄化センター内
	⑨	大谷地内　ゴンドラステーション駐車場周辺

合併記念とより一層の観光PRを！

大阪で香美町フェスタ開催

香美町合併を記念して、10月10日、大阪市浪速区の湊町リバープレイスで香美町フェスタを実施しました。

当日は、大阪ミナミの界隈の12カ所をまわる「ミナミあっちこっちウォークラリー」が開催され、香美町フェスタの会場もその一つとされましたので、入れ替わり立ち替わり途切れることなく、1日中来場者がありました。

会場では伝統芸能やコンサート、特産品の景品付き香美町クイズを実施、約10、000人の来場者がありました。

伝統芸能では、香住の天神破魔太鼓、村岡の歌と踊りの保存会による踊りを披露。ステージイベントとして、赤イカの解体ショー、村岡区出身でNHKのど自慢チャンピオン大会出場の中村静香さんのコンサートを実施し、会場を盛り上げました。

町長のあいさつのあと、香美町の観光PRクイズ、町内の4スキー場のPRとリフト券プレゼント、香住ガニのPRプレゼントを実施、冬の観光シーズンに向けて来場者もプレゼントを手に入れようと奮闘していました。

会場内のテントでは、香住アンテナ協会による香住ガニや一夜干カレイなどの海産物の販売、小代観光協会による但馬ビーフの販売を行いました。町の特産、香住ガニや但馬牛の格安販売には早朝から長蛇の列となり、予定していた販売数量はまたたく間に完売しました。

また、香住町観光協会の焼きイカの販売、JAたじまの野菜販売、香住鶴の酒販売、村岡特産物振興会による栃餅や矢田川みそなどの特産物の販売、村岡町観光協会による町の観光PRを行いました。

小代特産のスッポンのPRと会場のイベントとしてスッポン6匹によるレースを開催。「勝ち馬投票券」ならぬ「勝ちカメ投票券」が配られ、10メートルのレースにギャラリーの歓声が会場に響き渡りました。

小雨の降る中にも関わらずウォークラリー参加者など約10、000人が訪れ、大阪市民に香美町PRを行いました。

来場者の笑いを誘ったスッポンレース

伝統芸能からショーまで
楽しいステージイベントを開催

香美の名物を求めてたくさんの来場者が訪れました

◆今回の香美町フェスタは兵庫県自治振興助成事業で実施しました◆

大地震発生！そのときどうする？

香美町初の総合防災訓練を実施

“北但地域に震度6強の地震が発生。町内全域で家屋倒壊など被害多数”

10月29日、大地震を想定した香美町初の総合防災訓練を香住小学校を拠点にして実施しました。

今回の訓練は、町のほかに県、消防、警察、小学校、香住区内のうち香住・西香住・駅前の3区の自主防災組織など約1、000人が参加した

被害を防げ！消防署、消防団一丸となった消火活動

本番さながらの救助活動

津波、土砂崩れ、漏水、断水、負傷者…災害対策本部へ次々と情報が入る

安否確認のための避難者一覧表の作成

炊き出しや簡易トイレの設置など避難後の対応も訓練で学ぶ

香住小学校の児童たちも防災訓練に参加

こんにちは　町長です

カニシーズン始まる

秋の深まりとともに、山々の紅葉も一段と色鮮やかとなりました。

今年も11月6日から松葉ガニ漁が解禁。柴山、香住の両漁港では、朝早くから威勢のよいセリの声が響きわたり、港に活気が出てきました。

旅館・民宿街やみやげ物店にも多くの観光客が行き交い、香住らしい賑わいを見せ始めました。

合併して「香美町」となって初めてのカニシーズン、観光立町をめざす香美町にとって、これから3月までのシーズン中、多くの観光客で途切れることなく、賑わいを続けていきたいものです。

そのため、解禁日の「松葉ガニ初せりまつり」を皮切りに、12月の「カニ場まつり」、3月の「カニ感謝祭」などイベントの充実に努め、香住のカニの味と品質の良さを、強くアピールしていくこととしております。

幸い、町内の観光協会の連携体制も整いました。スキーとカニスキの結びつけなど全町的な観光客誘致対策も積極的に展開していきたいと考えております。

香美町長　藤原久嗣

香美町新庁舎建設工事始まる

新庁舎の完成予想図

造成作業が行われている建設地

安全祈願祭で工事の無事を祈る

香美町新庁舎建設事業は9月27日に工事の入札を行い、町議会の議決を経て施工業者を決定しました。

10月11日には関係者が一堂に会し安全祈願祭が執り行われ、建設工事が始まりました。

工事費は約12億5、000万円。用地取得費、設計費や現庁舎の取り壊し工事費などを含めた総事業費は約17億円です。

鉄筋コンクリート造4階建て、延べ床面積約4、000平方メートルの庁舎のほか、倉庫などの付属棟、駐車場などが整備されます。併せて、駐車場の下に900立方メートルの貯水槽を設けるなど、雨水対策には十分配慮しています。

庁舎内は、住民の利便性を第一に考えた配置にしています。

1階には戸籍住民窓口や健康福祉、税務など住民生活に関わりの深い部署を配置し、2階には町長室や総務管理部門、建設部門を配置することにしています。

3階には約200人が収容できる大会議室を始めとする会議室を配置し、4階には議会事務局や議場を配置する予定です。

付属棟は1階が公用車の車庫、2階に書庫や倉庫を配置します。

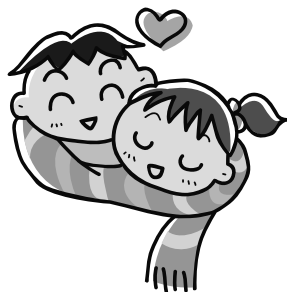
完成は来年の11月末を予定しています。

若者都市と農村交流促進事業

第11回 来て見て恋して村岡

～独身男性参加者大募集～

京阪神など都市部の独身女性と楽しく交流できる「来て見て恋して村岡」も今回で11回目。現在、このイベントに参加する独身男性を募集しています。

白銀の世界で素敵な出会い

◆とき
平成18年2月4日(土)～5日(日)
〔1泊2日〕

◆ところ　ロッジかどまとその周辺

◆募集対象
結婚を真剣に考えている、町内在住の独身男性(おおむね25歳以上)

◆募集定員
15人(応募者多数の場合は抽選)

◆応募締切　11月30日(水)

◆参加費用
8、000円(宿泊費・食事代含む)

◆問い合わせ(申し込み)先
「来て見て恋して村岡」実行委員会事務局(村岡地域局地域振興課内)
☎0796・94・0321
☎090・9621・5834(直通)

香美町合併記念特別講演会

「まちづくり　地域づくり」
講師：貝原俊民氏
（財）阪神淡路大震災復興財団理事長
前兵庫県知事

◆と　き
　11月20日(日)　午後1時30分～
◆ところ　香住区中央公民館

　香美町の合併を記念して、前兵庫県知事、貝原俊民氏を講師にお迎えし、今後のまちづくりについての講演会を開催します。
　入場は無料です。山のまちと海のまちの特色を生かしたまちづくりについて、行政・住民が一緒になって考えていきましょう。
◆問い合わせ先
　役場総務部企画課
　☎0796・36・1111

社会福祉法人などによる介護保険サービス利用料の軽減申請について

　10月の介護保険法改正に伴い、社会福祉法人などによる介護保険サービス利用料の軽減について、収入額など対象要件を見直しました。
　軽減を実施している社会福祉法人などが行う居宅、施設サービスを利用している人（生活保護受給者を除く）で、市町村民税が非課税の人には次のような軽減制度があります。

《生活困難者に対する利用者負担額の軽減制度》

【対象となるサービス】
　①訪問介護　②通所介護（デイサービス）　③短期入所生活介護（ショートステイ）　④介護保険福祉サービス（特別老人ホーム）
【対象者】次のすべての条件に当てはまる人など
　①市町村民税世帯非課税の人
　②年間収入（※1）が単身世帯で150万、世帯員が1人増えるごとに50万を加算した額以下
　③預貯金など（※2）の額が単身世帯で350万円、世帯員が1人増えるごとに100万円を加算した額以下
　④負担能力のある親族などに扶養（※3）されていないこと。
【軽減割合】利用者負担額などの4分の1（老齢福祉年金受給者は2分の1）

※1…非課税年金などすべての収入を含む、※2…有価証券を含む、※3…健康保険で扶養者としてもらうなど、あらゆる経済的援助を含む

《特別地域訪問介護加算に係る利用者負担額の軽減制度》

【対象となるサービス】　訪問介護
【対象者】　市町村民税本人非課税の人
【減免割合】　利用者負担額の10分の1
※香美町では村岡区・小代区の事業所を利用している人が対象

●問い合わせ先
　福祉課介護保険係（香住地域福祉センター内）　☎0796・36・4345
　村岡地域局健康福祉課　☎0796・94・0321
　小代地域局健康福祉課　☎0796・97・3111

来年4月から麻しん・風しん予防接種が2回接種に～早期接種のすすめ～

麻しんと風しん対策をより一層強化するため、平成18年4月1日から麻しん、風しん予防接種の2回接種制度が導入されます。

【現行】
　対象者は麻しん・風しんとも生後12月から生後90月までの間に麻しん・風しんワクチンを各1回ずつ接種

【改正後】
　麻しん風しん混合ワクチンを第1期、第2期で1回ずつ、計2回接種
　第1期：生後12月から生後24月までの間
　第2期：5歳以上7歳未満で、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間

現在の制度での麻しん、風しんワクチン接種状況による今後の対応

現行制度による接種歴	第1期での混合ワクチン接種	第2期での混合ワクチン接種
麻しんのみ	受けられません	受けられません
風しんのみ	受けられません	受けられません
麻しん・風しんともに接種済	受けられません	受けられません
麻しん・風しんともに未接種	生後12月～24月の人は、麻しん風しん混合ワクチンを接種	就学前1年間にある人は、麻しん風しん混合ワクチンを接種（第1期で混合ワクチンの接種を受けた人）

平成18年3月31日までの接種方法
風しんワクチン接種
麻しんワクチン接種
不要
①平成18年4月以降、2歳を超える人は、麻しんワクチン、風しんワクチンを接種（4月以降は自己負担になります） ②平成18年3月1日～31日に1歳を迎える人 →平成18年4月1日以降、麻しん風しん混合ワクチンの予防接種を受けてください。

11月27日に同時開催 香美町健康づくり大会・香りの花フェスタ2005

香美町健康づくり大会
～みなぎる元気　地域へ広げる　健康なまち～

□ところ
香住区中央公民館
香住文化会館

□内　容

●健康チェックコーナー
（午前10時～午後1時）
・骨量測定（骨密度測定）
・血糖値測定（香住総合病院糖尿病チームの血糖値測定と相談）
・あなたの血液サラサラですか
・脳の老化度チェック
・血流パターンも分かる血圧測定

●健康増進プログラムによる健康アドバイス
（午前10時～午後0時30分）
・6種目の体力測定とアンケートによるコンピュータ判断

●展示コーナー
（午前10時～午後3時30分）
・食育（野菜をおいしく食べよう）に関する展示（いずみ会）
・地元特産品の販売（愛育班）

●体験コーナー
・座ってできるチェアエクササイズ
・楽しくおやこリズム体操
・軽快・爽快！トランポビクス
・足や足爪の手入れ

●健康講演会
（午後1時15分～3時15分）
「今日から始める健康づくりと生涯スポーツ」
講師：山口泰雄氏
（神戸大学発達科学部教授）

●町内のおすすめウオーキングコースの紹介

●いずみ会による健康食の試食コーナー（午前11時30分～）

□問い合わせ先
役場健康福祉部健康課
☎０７９６・36・１１１１

香りの花フェスタ2005

□ところ　香住文化会館

□内　容

●花づくり講習会
（午前9時30分～10時20分）
「花づくりの基本技術について」
講師：宮垣義巳氏
（兵庫県立フラワーセンター講師）

●寄せ植え実習
（午前10時30分～11時30分）
「クリスマスの寄せ植え」
講師：宮垣義巳氏

●花の展示コーナー
（午前9時～午後3時30分）
プランターを使った寄せ植えの展示とコンテスト

●私たちの花づくり自慢
（午前9時～午後3時30分）
花づくりの実践活動に関するPRコーナー。花壇の写真や草花を使った作品を展示

楽しく学べる寄せ植え実習

□問い合わせ先
役場健康福祉部町民課
☎０７９６・36・１１１１

水環境の改善は下水道の接続から!!

下水道事業は、河川や海の水質保全、快適な生活・自然環境に改善していくために実施している事業です。

できるだけすみやかに、供用（利用）開始から3年以内に下水道へ接続を！

供用（利用）開始からできるだけすみやかに、遅くても3年以内に下水道へ接続してください。くみ取り便所の場合は、法律で3年以内に水洗トイレに改造しなければなりません。

供用（利用）開始から3年以上経過している処理区では、各戸の事情もあるかと思いますが、すみやかに接続していただきますようお願いいたします。

水洗便所等改造資金利子補給制度をご利用ください

町では、できるだけ早く下水道などへ接続していただくため、住宅の便所の水洗化や排水設備の設置、改造にかかる工事資金（30万円～１５０万円）について、町内の金融機関から融資を受けられた際、その利子（3％以内）を補助する制度を設けました。

今年度は、金融機関との協定利子（年2・2％）を町が全額負担して、町民の皆さんに元金均等償還（最高60カ月償還）だけのご返済で融資をご利用いただけます。

なお、ご利用にあたっては、役場建設部下水道課か各地域局産業建設課へお問い合わせください。

下水道排水設備指定工事店制度

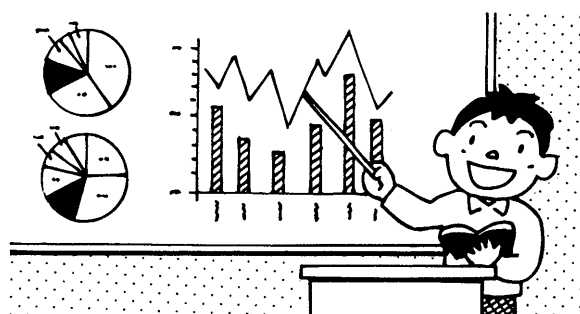
下水道に係るご家庭内の排水設備工事は、衛生上とても大切な工事です。定められた手続き、基準にしたがって正しく施工されなければなりません。

そのため、工事は、指定工事店へ依頼してください。もし、ご不明な場合は、町ホームページをご覧いただくか、役場建設部下水道課か各地域局産業建設課へお問い合わせください。

●問い合わせ先
役場建設部下水道課
☎０７９６・39・２０５３
村岡地域局産業建設課
☎０７９６・94・０３２１
小代地域局産業建設課
☎０７９６・97・３１１１

新しいまちのあんなこと、こんなこと
町職員がお答えします

平成17年度「出前講座」開講

出前講座は、町民の皆さんが主催される集まりに、町職員が講師として出向き、担当する業務についてお話をするものです。

■申し込み対象
原則として、町内に在住、在勤、在学の10人以上の団体・グループ

■開催日時・場所
平成18年3月31日までの原則として平日、午後1時～9時の間で90分以内。会場は香美町内

■会場の手配など
会場の設営、講座運営は、申し込み団体が行ってください。使用料が必要な場合は、申し込み団体が負担してください。

■講師など
講師は町職員。講師料は無料

■申し込み方法
開催予定日の2週間前までに役場総務部総務課へ申し込んでください。なお、開催日時、内容などで不都合な場合は協議のうえ、変更をお願いすることがあります。

■開催にあたって
政治、宗教、営利を目的とした講座には講師を派遣できません。質疑や意見はお受けしますが、苦情を言う場にならないようご協力ください。

■問い合わせ(申し込み)先
役場総務部総務課 ☎0796・36・1111

◆出前講座開講メニュー◆

	講　座　名	講　座　内　容	担当部署
1	予算から見た町づくり	平成17年度予算から見た町づくり	総務部総務課
2	地域イントラネット事業	地域イントラネット事業について	総務部企画課
3	町税Ｑ＆Ａ	香美町の町税の内容と制度改正について	総務部税務課
4	自主防災について	自主防災組織の活動について	健康福祉部町民課
5	環境保全とゴミ問題	環境保全とゴミ問題について考える	
6	香りの花づくり運動	香りの花づくり運動の展開と助成制度について	
7	国保・年金・福祉制度	国民健康保険制度と税、国民年金の制度、福祉医療の助成制度	健康福祉部町民課・健康課
8	健康づくりについて	健康づくりに関する栄養・運動指導など	健康福祉部健康課
9	介護保険制度について	介護保険制度の概要について	健康福祉部福祉課
10	福祉制度について	福祉の各種制度の概要について	
11	介護予防について	転倒骨折予防、認知症予防、高齢者の食生活改善支援など	
12	農振農用地と農地転用	農振農用地の指定と解除、農地転用許可について	農業委員会
13	消費生活について	悪徳商法(オレオレ詐欺、架空請求など)から身を守る	産業部商工水産課
14	香美町をとりまく道路網	但馬地域の高速交通網と整備の現状	建設部建設課
15	香美町の水道	水道のあらまし	建設部水道課
16	下水道事業について	下水道計画の内容や受益者負担金、利子補給制度など	建設部下水道課
17	下水道(汚水処理)のしくみ(一般対象)	浄化センター見学、汚水処理の仕組み(水再生)など	
18	かすみの下水道(小学生対象)	浄化センター見学、汚水処理の仕組み(水再生)など	
19	学校給食について	給食の内容、献立の作り方	教育委員会学校教育課
20	ふるさと教育について	ふるさと教育のめざすもの(基本方針、各課の実践内容など)	教育委員会社会教育課
21	香美町の文化財	文化財の保護と現状と今後の課題	
22	子育て支援について	子育て学習、子育て子育ち支援センターの事業概要	教育委員会香住分室
23	人権講座	ワークショップにより人権について考える	
24	星空への招待	宇宙、天体についてわかりやすく解説	
25	体力づくり支援	体力測定指導、健康体操など	
26	生活習慣病について	高脂血症、糖尿病、高血圧など	公立香住総合病院
27	在宅介護について	介護の心得と身体のお世話について	
28	更年期障害について	治療と生活上の注意について	
29	乳がんについて	乳がんの早期発見と自己診断について	

Town News
まちの話題

絵手紙を見てホッと一息
小さなぎゃらりー「ホッと蔵」オープン

気軽に絵手紙を見たり、体験できる「小さなぎゃらりーホッと蔵」が香住区森にオープンしました。

このギャラリーは、食品会社を経営する柴崎一秀さん(香住区森)が自社の工場移転を機に、跡地に自宅の蔵を移転。内部を改装し、絵手紙の作品約70点を展示しています。

また、絵手紙教室で講師を務める藤原薫さん(香住区守柄)が館長となり、民宿の経営者や従業員を対象に絵手紙教室を開催、やがては観光客を対象にした教室も開催する予定です。

柴崎さんは、「この界隈は有名な大乗寺があるほかは、意外に観光客が立ち寄れる場所が少ない。気軽に立ち寄っていただき、『ホッっと一息』ついてほしい」と話しています。

絵手紙について語る藤原館長（中央）

おいしい魚に舌鼓（兎塚小）

地元の食材味わって
学校給食の統一献立を実施

10月18日、町内小中学校の学校給食で統一献立を実施しました。

現在、町内の学校給食は、香住、村岡、小代の各学校給食センターで独自に献立を決定していますが、海と山の産物を全校で食べてもらおうと栄養士を中心に協議をして実施しました。

第1回目の献立は香住産のキスを利用した「キスの香住揚げ」。子どもたちは香住産の新鮮な魚料理に舌鼓を打っていました。

また、11月1日に2回目の統一献立を実施、「カレイときのこのなかよし揚げ」を出しました。

今後も機会があるごとに統一献立を実施していきます。

小代特産味祭り
日本初！スッポンすくい

小代区の名物料理を集めた「第7回香美町小代特産味祭り」(同実行委員会主催)が10月30日、温泉保養館おじろん駐車場で行われました。

小代の特産品を知ってもらおうと毎年開催しています。

会場には、但馬牛やスッポン、チョウザメのほか、とちの実や山菜など小代ならでは食材を利用した料理が提供され、約６００人の来場者は小代の味を堪能していました。

また、今回初開催された「スッポンすくい」も大盛況でした。

金魚すくいの要領で、水槽に入った赤ちゃんスッポンを制限時間内にいくらすくえるかという競技で、その名も「日本初！スッポン救いたい会」。

金魚に比べて重量があるため、すくっている途中で和紙が破れる参加者が続出。参加者からは「もう少

秋の叙勲、褒章
小谷博さんに瑞宝双光章、吉田嘉七郎さんに黄綬褒章

さまざまな分野で長年活動され、その分野の発展に貢献された人に贈られる秋の叙勲、褒章受章者が発表され、香美町から小谷博さん（村岡区村岡）が瑞宝双光章を、吉田嘉七郎さん（小代区野間谷）が黄綬褒章を受章しました。

小谷　博さん

吉田嘉七郎さん

小谷さんは昭和33年の兎塚中学校を皮切りに平成7年に同校の校長として退職するまで、但馬の中学校を中心に教鞭を取りました。この間、ふるさと教育や福祉活動に尽力しました。

その経験を生かし、現在香美町社会福祉協議会副会長として活動しています。

小谷さんは、「教師というやりがいのある仕事を何十年も続けられたのは、理解のある仲間と、いい生徒たちに恵まれたおかげ」と話していました。

吉田さんは終戦直後の昭和20年から現在まで、冬季に奈良県御所市の酒造会社で日本酒づくりに励んでいます。17歳で酒造りの世界に飛び込み、28歳の若さで杜氏に。秋に蔵入りし、春に小代に変える生活を約60年間続けています。この間、全国新酒品評会で9回金賞を受賞。平成10年には厚生労働省の現代の名工にも選ばれました。

現在は、酒造りの傍ら、後身の育成も担当。

「酒造りは一人ではできない。みんなの『和』があって初めておいしいお酒ができる。酒造りも人づくりも難しいものです」と話していました。

意外に難しい？スッポンすくい

しですくえたのに、「重くてすぐ紙が破れた」、「金魚より動かないので意外に簡単かも」、「次回もぜひ挑戦したい」などの感想が聞かれ、好評の内に幕を閉じました。

長年、灯台監視に協力
岡辻増雄さんに海上保安庁長官感謝状

感謝状を贈られる岡辻さん（左端）

灯台の監視などを通じて船舶の安全航行に協力したとして、岡辻増雄さん（香住区余部）に海上保安庁長官感謝状が贈られました。

岡辻さんは昭和60年から現在まで、自宅から約11キロメートル離れた柴山港灯台の灯火監視を続けています。また、本来担当ではない余部埼灯台も自宅に近いことから、濃霧や落雷の際にボランティアで点検にまわり海上保安署との連携を図っています。

今回の受賞について「60歳で引き受けた仕事なので70歳くらいで体力的に持たなくなるかと思いましたが、現在まで続けることができました。体力の続く限り協力していきたいと思います」と話していました。

◆主な連絡先◆

香美町役場本庁舎	36・1111	公立香住総合病院	36・1166
〃　南庁舎	39・2053	公立村岡病院	94・0111
〃　村岡地域局	94・0321	香住地域福祉センター	36・4345
〃　小代地域局	97・3111	香住老人福祉センター	36・5008
香美町教育委員会	94・0101	村岡老人福祉センター	98・1000
〃　香住分室	36・3764	小代高齢者生活支援センター	97・2202
〃　小代分室	97・3966		

（全ての施設の市外局番：0796）

役場建設部建設課
☎0796・39・2058
兵庫県県土整備部都市計画課
☎078・362・4307

◆決算説明会◆

事業を行っている人中心にした決算説明会を次のとおり開催します。また、当日は消費税についても説明を行います。

前年の決算書・収支内訳書をお持ちの人は説明会にご持参ください。

▶とき・ところ
12月6日（火）
午前10時～　村岡町商工会館
午後2時～　美方町商工会館
・12月8日（木）
午後 2時～　香住文化会館

▶問い合わせ先
豊岡税務署個人課税第1部門
☎0796・22・2144

◆年末調整説明会◆

▶とき・ところ
・12月 1 日（木）
午前10時～、午後1時30分～
但馬地場産ビル（ 豊岡市大磯町）
・12月2日（金）　午後1時30分～
新温泉町浜坂多目的集会施設
（新温泉町浜坂庁舎隣）
都合の良い方に出席してください

▶年末調整関係用紙について
封入枚数を一律としています。
別途、用紙の交付を希望する人は、10月20日以降に税務署窓口でお渡しするほか、年末調整説明会の会場でお渡しします。

▶問い合わせ先
豊岡税務署法人課税第1部門
☎0796・22・2344

◆司法書士による無料相談会◆

▶と　き
11月19日（土）午後1時～4時

▶ところ
・豊岡市民会館
・浜坂多目的集会施設
どの会場に参加しても結構です。

▶相談内容
相続登記、会社設立などの各種登記、サラ金など多重債務問題、悪質商法、各種裁判手続き、高齢者などの青年後見、供託手続きそのほかほか法律相談

▶問い合わせ先
兵庫県司法書士会事務局
☎078・341・6554

そのほか

◆松くい虫防除強調月間◆

松くい虫被害から貴重な森林を守り、緑豊かな自然環境の保全を図るため、11月を「松くい虫防除強調月間」と定めています。

松枯れの多くは、松くい虫（マツ材線虫病）による病害虫です。6～8月に松くい虫の被害を受けた松が9月ごろから枯れ出しています。放置すると周辺の松に伝染し、倒木することもあり危険です。枯れた松林をお持ちの人は伐倒し、薬剤の散布や焼却、破砕チップなど徹底した被害木の駆除を行ってください。

▶問い合わせ先
役場産業部商工水産課
☎0796・36・1111
但馬県民局豊岡農林振興事務所
☎0796・26・3699

◆児童虐待防止推進月間◆

11月は「児童虐待防止推進月間」です。児童虐待（身体的虐待・性的虐待・保護の怠慢や拒否・心理的虐待など）を発見した人は通告の義務がありますので、児童相談窓口に通告して下さい。秘密は厳守します。（休日・夜間も受け付けています）

▶問い合わせ（相談）先
役場健康福祉部福祉課
☎0796・36・1111
村岡地域局健康福祉課
☎0796・94・0321
小代地域局健康福祉課
☎0796・97・3111

求人情報

ハローワーク香住（職業安定所）
☎0796・36・0137
（平成17年9月22日～10月20日・順不同）

事業所名	職　種	年齢	人数
清水工業㈲	機械等保守補助	不問	1
〃	水質管理補助	不問	2
㈱西山工務店	現場監督	22～45	2
宮崎水道設備	給排水衛生設備配管工	不問	1
富士産業㈱	栄養士・管理栄養士	20～50	1
但馬ディーゼル㈲	機械整備工員（見習可）	不問	1
〃	一般事務	不問	1
㈱秋山木材	木工	不問	1
㈲三七十	調理師見習	不問	1
㈲かどや	ダイビングショップ・旅館接客	18～35	2
㈲さだ助	接客	20～35	2
マルカツ水産㈱	水産加工	不問	1
〃	工場管理者	30以下	1
㈱蔵平水産	製造包装員	18～50	2
㈱隆栄水産	調理師	不問	2
㈲中村建工	営業	25～50	1
村瀬医院	介護員	不問	1
㈱田野工務店	営業	不問	1
関西技術工業㈱	電気工事	20～35	1
▼パート			
㈱三輪観光	介護職	不問	1
味ん宿英祥	接客・清掃	不問	1
㈲三七十	雑役	不問	1
㈲かどや	旅館・食事処接客	18～55	2
㈱蔵平水産	製造包装員	20～50	2
㈱日本海フーズ	フロアスタッフ	不問	5
㈱入江産業	アルミ部品検査・軽作業	20～45	1

香美町いいとこ大発見！
「香美町観光写真展」

香美町誕生を記念して香美町内の観光名所（建物・名所・旧跡・施設・景勝地・風景・行事）の写真展を開催します。

新しいまちの“いいとこ”を紹介します。

この機会にぜひご覧ください。

●と　き
11月20日（日）～27日（日）
午前9時～午後5時

●ところ
道の駅村岡ファームガーデン

●問い合わせ先
村岡観光協会
☎0796・94・0123

けいじばん

募　集

◆町営住宅入居者◆

▶募集戸数・規格
　境町営住宅（香住区）…2戸（3ＤＫ）
　長井住宅（香住区）…1戸（3ＬＤＫ）
▶家賃（所得などから算出）
　境町営住宅　12,900～37,500円
　長井住宅　　22,200～64,500円
▶敷金　家賃の3カ月分
　（共益費・浄化槽代は別途徴収）
▶入居時期　12月上旬
▶入居条件
・現に住宅に困窮している人
・入居基準所得を超えない人（基準所得は世帯構成により異なります）
・町税に滞納がない人
▶そのほか
・重複申し込みは不可
・そのほかの条件は申し込み時に説明
▶申込期限　11月18日（金）
　（申し込み多数の場合は抽選）
▶問い合わせ（申し込み）先
　役場建設部建設課
　☎0796・39・2058

◆簡易耐震診断推進事業◆

　わが家の安全性を確認するため、一部負担で簡易耐震診断員（建築士）の耐震診断が受けられます。
▶対　象
　昭和56年5月31日以前に着工した住宅（平成12年～14年度に実施した「わが家の耐震診断推進事業」を受けた人は対象外）
▶個人負担額
　3,000円（木造戸建住宅の場合）
▶申込方法
　役場建設部建設課にある申込書に必要事項を記載のうえ、12月28日（水）までに申し込みして下さい。
▶問い合わせ（申し込み）先
　役場建設部建設課
　☎0796・39・2058

◆放送大学生◆

　放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う通信制大学です。
▶内　容
【教養学部】
・無試験で入学できます。
・15歳以上なら選科、科目履修生として入学でき、約300科目の内、1科目からでも学べます。
・18歳以上で大学入学資格をお持ちの人は、全科履修生として入学でき、卒業すると学士（教養）の取得ができます。
【大学院】
　18歳以上ならだれでも修士選科生・修士科目生として入学でき、約60科目の内、1科目から学べます。
▶出願受付
　12月15日（木）～平成18年2月28日（火）
▶問い合わせ（出願）先
　放送大学兵庫学習センター
　☎078・805・0052
　放送大学鳥取学習センター
　☎0857・31・1132

◆自衛官・自衛隊生徒◆

【2等陸・海・空士】
▶受験資格
　18歳以上27歳未満の男性
▶募集期間　随時
▶試験日　申し込み時に連絡
【自衛隊生徒】
▶受験資格
　中卒（見込含む）から17歳未満の男性
▶募集期間
　平成18年1月10日（火）まで
▶試験日　平成18年1月14日（土）
▶問い合わせ（申し込み）先
　自衛隊豊岡出張所
　☎0796・22・3978
　自衛隊八鹿分駐所
　☎079・662・6018

◆災害に対する義援金◆

　先日のハリケーン・カトリーナとパキスタン北部地震で大きな被害を受けた現地の復興支援のため、現在義援金の募集を行っています。
【パキスタン北部地震災害救援金】
▶救援金受付口座
・郵便振替　00110-2-5606
・名義　日本赤十字社
▶受付締切　11月30日（水）
▶手数料　なし（窓口で取り扱いの場合）
※通信欄に「パキスタン北部地震」と明記すること。
▶問い合わせ先
　日本赤十字社兵庫県支部
　☎078・241・8921
【ハリケーン・カトリーナ義援金】
▶救援金受付口座
・郵便振替　00920-0-317054
・名義　ハリケーン・カトリーナ兵庫県義援金募集委員会
▶受付締切　12月31日（土）
▶問い合わせ先
　ハリケーン・カトリーナ兵庫県義援金募集委員会事務局（兵庫県企画管理部防災企画局企画課内）
　☎078・341・7711（代）

開　催

◆都市計画道路網の見直し検討箇所公表◆

　都市計画道路の未整備区間の中には、近年の社会経済情勢の変化により必要性に変化が生じています
　町では県と共に検討を行い、都市計画道路網の見直し案をまとめましたので、下記のとおり公表します。
　今回の見直しに関して意見がある場合は役場建設部建設課まで書面かメール（kensetsu@town.mikata-kami.lg.jp）でお知らせ下さい。
▶見直し検討箇所
・境線（香住区境～若松）
　…約0.5キロメートル
・香住一日市線（香住区香住～一日市）
　…約1.2キロメートル
　どちらも廃止に向けて検討を進めていく予定です。
▶閲覧場所
・役場建設部建設課
・兵庫県県土整備部都市計画課
　兵庫県都市計画課のホームページでもご覧になれます。
▶問い合わせ先

香美 名所巡り

川会山（かわいさん）　長楽寺（ちょうらくじ）　但馬大佛（たじまだいぶつ）

【写真上】圧倒的な存在感で参拝者を迎える3体の大佛
【写真下】眼下に矢田川を見下ろすように建つ長楽寺

　村岡区川会の川会山の山頂に建つ長楽寺は、約1200年前の天平年間に八鹿山薬師寺として僧行基が開創し、行基自らが本尊の薬師瑠璃光如来を彫刻して安置したといわれている寺院です。天文21（1522）年、一院を再建するとともに川会山長楽寺と改めて現在に至っています。本堂の薬師堂を始め、大仏殿や五重塔などを配置し、眼下に矢田川を見下ろすすばらしい自然の眺望に恵まれています。
　この寺院に平成6年4月、世界最大級の木造三大佛が落慶、開眼されました。金箔132万枚（21.8キログラム）が貼りめぐらされ、金色に光輝く三大佛は、中央に釈迦如来像、向かって左に阿弥陀如来像、右に薬壷を手にした薬師如来像です。中央の釈迦如来像は、身の丈15.8メートルあり、光背と須彌壇と蓮座で総高は25.3メートルにもなります。三大佛の表情は、それぞれの個性を偲ばせながら、端正で穏やかな慈愛に満ちたまなざしで人々の前に坐しています。

■拝観時間
　午前9時開門～午後4時閉門
　（冬季は時間変更の場合あり）
■拝観料
　大人800円、小・中高生無料
■問い合わせ先
　長楽寺　☎0796・95・0009

編集後記「日々雑感」

　いよいよ始まった松葉ガニシーズン。香住区内も冬に向けてにぎわいを見せはじめてきました。
　沖合底引き漁船は、1航海で約1週間操業します。その間、冬の寒さや荒波に果敢に立ち向かう船員の皆さんは、本当に大変だと思いますし、格好いいと思います。
　私は乗り物酔いしやすい体質なので、今でも観光バスなどに乗ると気分が悪くなることがあります。これが船になるとより一層苦しいのです。何度か船で沖へ出たことがありますが、船が動いている時はなんともないのに、いざ目的地に着いて船を止めた瞬間にもうダメです。陸と違って帰りたくても帰れない。結局、船の上でずっと寝ているので、一緒に出た人たちからいつも「戦力外通告」を受けています。
　ベテランの船員でも、長い間航海に出ないと酔うことがあるそうですが、それでも海へ出る人たちの力強さには本当に脱帽です。今季の航海の無事と豊漁をお祈りします。（タク）

まちのうごき
（平成17年10月1日現在）

合　計	22,630人	（−13）
男	10,786人	（−　8）
女	11,844人	（−　5）
世帯数	6,962世帯	（＋　1）

カッコ内は前月比

ふるさと香美（第8号）　平成17年11月10日発行
■発行/兵庫県香美町■企画編集/総務部企画課
〒669-6592　兵庫県美方郡香美町香住区香住1595の3
tel　0796・36・1111　fax　0796・36・3809
電子メール　info@town.mikata-kami.lg.jp
ホームページ　http://www.town.mikata-kami.lg.jp